

令和4年度第1号会報発行にあたり

全国の防災エキスパート(高速道路サポーター)会員の皆さま、日々の活動お疲れ様です。また本会報をお読みいただいている皆さま、今後も高速道路サポーターにつきましてご理解とご協力をお願いいたします。

今号は、(株)ネクスコ東日本エンジニアリング社長の横山さまにメッセージを頂きました。

本会報を最後までお読みいただき、防災エキスパートについてより理解を深めていただければ幸いです。
(事務局本部)

平時の活動から防災対応力の向上を図る

防災エキスパート運営連絡会副委員長

(株)ネクスコ東日本エンジニアリング
代表取締役社長 横山正則

防災エキスパート会員並びに関係者の皆様、日頃より防災エキスパート活動へお寄せいただいているご理解とご協力に対しまして、あらためて感謝申し上げます。

コロナ下の情勢にあつて、これまでご協力いただいたサポート活動も大きな制約を受けていることと思えます。引続き感染状況を見つつ、感染防止対策に十分留意しながら、できる範囲でのサポート活動を継続していただくことが必要だと思えます。

今年3月に発生した福島沖地震は震度6強を記録し、東北新幹線は車両が脱線し、運転正常化に1ヶ月以上を要しました。高速道路も舗装面の亀裂など少なからぬ被害がありましたが、幸いにして通行止め時間を最小限に抑えることができ、早期の開放に大きな反響がありました。コロナ下であっても、むしろコロナ下であるがゆえに、災害時のインフラの重要性は増し、一刻も早い復旧を望む声が大いことをあらためて実感したところです。

一方、先日、気象庁から「頻発する線状降水帯による大雨災害の被害軽減のため、6月1日から産学官連携で世界最高レベルの技術を用いた線状降水帯予測を開始する」との記者発表がありました。激化する気象現象に対しパソコンやAIも活用した最新の数値解析技術で対応しようとする試みだと思えます。

さらには、ドローンを利用した3次元デジタルデータでの災害状況の把握など、災害現場でも新たな支援技術が導入され始めています。少しでも早く、高い精度の予測や被害状況の数的把握ができることは、防災対応の面では極めて有利ですので、こうした新たな技術には大いに期待したいところです。

複雑な土木構造物の場合、地震や風水害による被害を確実に想定することは困難です。特に老朽化が進む現状では、どこに構造的な弱点が潜んでいるかもわかりません。被害状況を的確に把握した上で、臨機にできる対応策を考え

る、初動時の対応が極めて重要であると言えます。様々な通信機器やドローンなど、現場状況を把握する支援技術は格段に進歩していますが、最後は経験と知見に基づいて、人が判断を下すこととなります。

サポーターの方々の経験と知見を活かすべき場であるともいえますが、現下の状況では、災害発生時の直接的な現場支援には様々な制約が伴います。むしろ、平時での活動を通じて、経験の少ない現役社員への技術伝承をしていただき、一人一人の防災への知見を高めていくことこそが、NEXCO全体の防災対応力向上には有効かと思えます。

会議や講演会の開催延期だけではなく、関東では例年行ってきたNEXCO基本点検や防災訓練への参加も見合わせてきた状況ではありますが、今後は全国で行われている様々な活動を参考に平時での活動を活発化させ、サポーターの皆様との交流を通じて、若手技術者への技術伝承を図ってまいりたいと考えています。平時のサポート活動から防災対応力の向上を図るためにも、引き続き、会員並びに関係者の皆様にはご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくご協力いたします。



報告

支部活動状況 (1/4)

令和4年3月～5月に報告があった支部の活動状況について情報共有します。

東北支部

| | |
|---|-------------------|
| 活動名 | 防災の日 講演会 |
| 実施日 | 令和4年3月11日(金) |
| 場所 | 江陽グランドホテル(仙台市青葉区) |
| <p>【活動内容】 (株)ネクスコ・メンテナンス東北主催「防災の日 講演会」への参加</p> <p>【講演内容】 講演1部:「Society5.0時代における災害対応のDX化を考える」 講演2部:「集中降雪によるE17関越道 大規模車両滞留の対応と再発防止策」 メンテ東北様では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の出来事・教訓を忘れないように、毎年3月11日を「防災の日」とし講演会を開催しています。 今回は防災エキスパート会員にお声かけをいただき聴講させていただいたものです。</p> <p>【参加者】高速道路サポーター計13名 一般会員:5名(内1名 WEB視聴)、グループ会員:8名</p> | |



講演会開催状況

| | |
|--|--------------|
| 活動名 | 基本点検 |
| 実施日 | 令和4年4月18日(月) |
| 場所 | 東北支社 仙台管理事務所 |
| <p>【内容】 基本点検への参加 区間:東北自動車道 築館IC～若柳金成IC 路面状況や構造物の全般的な状況把握と構造物の損傷や異常有 無を確認し、沿道状況の把握を含めた点検を実施。 基本点検とは、『NEXCO管理事務所の関係者全員による広範囲な意識の共有、醸成を図ることを目的とし、管理区間全体の構造物の全般的な状況および本線外の第三者に対して支障となる恐れがある箇所について遠望目視または必要に応じて近接目視等を行い、管理状況の確認および道路交差構造物や沿道状況の把握を含めた点検を実施する。』と定義されており、日本道路公団時代のいわゆる「A点検」のことです。 当日の点検では、路面状況やのり面の変状、点検時の安全確保についてアドバイスを行いました。</p> <p>【参加者】高速道路サポーター1名 一般会員: 1名</p> | |



点検実施状況

関東支部

| | |
|--|--------------|
| 活動名 | 基本点検 |
| 実施日 | 令和4年5月20日 |
| 場所 | 関東支社 長野管理事務所 |
| 【内容】 基本点検への参加 区間: 上信越自動車道 片山TN～屋代東Br | |
| 【参加者】 高速道路サポーター 1名 一般会員: 1名 | |



点検実施状況

新潟支部

| | |
|--|----------------------------|
| 活動名 | 基本点検 |
| 実施日 | 令和4年4月13, 14, 20, 27日 (4日) |
| 場所 | 新潟支社 長岡管理事務所 他 |
| 【内容】 ・基本点検への参加 長岡管理事務所、上越管理事務所、湯沢管理事務所 | |
| 【参加者】 高速道路サポーター計3名 一般会員: 2名 グループ会員: 1名 | |



点検実施状況

東京・八王子支部

| | |
|--|---|
| 活動名 | 基本点検 |
| 実施日 | 令和4年4月5, 6, 7, 14, 19, 20, 22日(7日) 令和4年5月23日(1日) |
| 場所 | 東京支社管内 横浜保全・サービスセンター他 |
| <p>【内容】 基本点検への参加 東京支社 横浜、浜松保全・サービスセンター 八王子支社 大月、甲府、松本保全・サービスセンター</p> <p>【参加者】 高速道路サポーター計 11名 (累計 14人日) 一般会員: 5名 グループ会員: 6名</p> | |

名古屋・金沢支部

| | |
|--|---------------------------------|
| 活動名 | 高速道路北陸地区防災協議会(第13回総会) 技術講話講師 |
| 実施日 | 令和4年5月26日(木) |
| 場所 | いしかわ総合スポーツセンター |
| <p>【内容】 総会内での技術講話として 『異常気象時事前通行規制基準について考える』と題し、 約1時間の講話を総会会場に於いて実施した。</p> <p>【参加者】 計64名 ・協議会会員会社(全53社)の代表者 ・中日本高速道路(株)金沢支社(来賓) ・協議会委員及び事務局等(エンジ名古屋 金沢支店所属) ・高速道路サポーター 一般会員: 1名(講話講師)</p> | |



協議会総会開催状況

技術講話

関西支部

| | |
|---|--------------------------|
| 活動名 | 関西地区防災講演会・防災エキスパート関西支部総会 |
| 実施日 | 令和4年4月26日(火) |
| 場所 | 茨木市市民総合センター(クリエイトセンター) |
| <p>NEXCO西日本関西支社と防災エキスパート関西支部の共催により、3年ぶりに防災講演会を開催した。</p> <p>近年の災害事例をもとに、いきいきハイウェイ支援全国ネット、NEXCO九州支社、および大阪大学大学院工学研究科 小泉助教に講演を頂き、参加者全員で知見を共有した。</p> <p>【講演会内容】</p> <p>開催挨拶: NEXCO西日本関西支社 兼澤副支社長</p> <p>基調講演: 「道路防災・危機管理を考える～災害列島日本に想う～」</p> <p>いきいきハイウェイ支援全国ネット 藤波会長</p> <p>講演: 「九州の災害対応～令和2年7月豪雨災害他を振り返って～」</p> <p>NEXCO西日本九州支社 河北保全サービス事業部長</p> <p>講演: 「デジタル技術を活用した危機管理のDX～降雨時の斜面防災の例に～」</p> <p>大阪大学大学院工学研究科 小泉助教</p> <p>閉会挨拶: 防災エキスパート 村尾関西支部長</p> <p>【支部総会】</p> <p>防災エキスパート関西支部総会では、令和3年度の活動報告・会計報告を行い、令和4年度の役員選出、活動計画・予算案を討議した。</p> <p>【参加者】 計195名</p> <p>高速道路サポーター計 53名</p> <p>一般会員: 30名</p> <p>グループ会員: 23名</p> | |



講演会開催状況

九州支部

| | |
|--|--|
| 活動名 | 基本点検 |
| 実施日 | 令和4年3月11, 23, 25, 29日(7日) 4月 8, 11, 19日(3日) |
| 場所 | 九州支社管内 北九州高速道路事務所 他 |
| <p>【内容】 基本点検への参加 北九州、久留米、長崎、佐賀、熊本、大分 高速道路事務所</p> <p>【参加者】 高速道路サポーター計 9名</p> <p>一般会員 : 1名</p> <p>グループ会員: 8名</p> | |



点検実施状況

福島県沖地震の対応について 東北支部からの報告

令和4年3月16日23時36分に福島県沖を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生。高速道路の最大計測震度は常磐道(新地IC、山元IC)で6.1、東北道(大和IC)で5.9を観測しました。

通行止め解除までに要した時間は東北道で約16時間、常磐道では1日半ですべて解除となりました。こうした早期復旧については関係者のご尽力、過去の知見および日頃の備えが生かされた例として多くのメディアに取り上げられましたのでご紹介いたします。

《エンジ東北の対応》

発災直後から防災体制メンバーは防災対策室に集結し情報収集、社員の安否確認を行いました。また、各事業所はNEXCO管理事務所に集結し、被害状況の確認・構造物の点検・機器の修理等を行い、早期の交通開放に貢献しました。



発災直後の
エンジ東北防災対策室



地震発生が深夜ということもあり、防災エキスパート一般会員の参集要請はありませんでしたが、各グループ会社に所属しているグループ会員を含む多くの社員、関係者によりNEXCO東日本グループが担う「災害時の高速道路の早期復旧」という社会的責任に対し使命感を持って業務に取り組んでいただきました。



3/25時点のNEXCO東日本公式Twitterでは「いいね！」が約45,000件、読者から称賛・感謝のコメントを多数いただいております。

【お客様の声】※NEXCO東日本からの提供情報です

- お忙しいところ大変失礼いたします。
本日高速バスを利用する者です。今日高速道路を使って帰ることが出来なければ最後の卒業式に出席出来ないところでした。迅速な道路の復旧に携わりました皆様に心から感謝申し上げたくご連絡させていただきました。本当にありがとうございました！
- 昨日の東北の地震で高速道路に亀裂が入ったのに、1日で直したのですか？ もしそうなら、頭が下がる思いです。感謝しかありません。
- あの大きな地割れを直すの早すぎ
早朝から点検・整備ありがとうございます。作業員さんお疲れ様です。返信不要
- 先の地震による東北道の早期復旧工事、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。
日常的に使う道路として、お世話になっており、とても助かりました。御社も含め関連会社、協力会社様方々のおかげ様です。

高速道路調査会が事務局本部を運営する防災エキスパート制度では、①制度に関する情報共有や②運営に関する改善を目的として、「運営連絡会」と「運営幹事会」を毎年度開催しています。

令和3年度の実施状況について報告し、令和4年度の計画が決定しましたので概要を報告します。

防災エキスパート運営連絡会・運営幹事会 実施状況

| 実施日 | 会議等名 | 構成等 |
|------------|-------|---|
| R4.1.31(月) | 運営幹事会 | (幹事長)支部エンジ会社社長※連絡会副委員長 (幹事)NEXCO課長(技術、事務)等、 支部エンジ会社(東・中・西エリアから各1社選出)部長等 |
| R4.2.28(月) | 運営連絡会 | (委員長・副委員長) 支部エンジ会社(東・中・西エリアから各1社選出)社長等 (委員)NEXCO部長等、支部エンジ会社部長等 |

令和4年度防災エキスパート(高速道路サポーター)活動計画

令和4年度の主な活動計画は次のとおりです。NEXCO、支部、会員の方のご協力をお願いいたします。

- ◎ 防災訓練シミュレーションの継続（防災エキスパートの参加）
 - ・ 平時の活動を通じて、顔の見える関係の構築、災害対応の伝承、認知度向上を図る。
- ◎ 会員専用ウェブサイトによる情報共有と連携強化
 - 本部・支部の取り組み、防災情報、技術情報の発信 など
- ◎ 防災エキスパート手帳の更新
- ◎ エンジ以外のグループ会社への情報提供
 - ・ グループ会社へ各支部大会への参加を呼びかけ、活動内容を情報共有し、本活動への理解を深めていただく。
 - ・ NEXCO幹事の方も可能な範囲で支部大会へ参加いただく。

報告

高速道路サポーター会員数と令和3年度活動実績

各事務局支部の会員数と令和3年度活動実績について情報共有します。各支部におかれましては、今後の活動計画を立案される際に、「防災エキスパート（高速道路サポーター）会員専用ページ」や本会報で他支部の活動も確認できますので参考にいただければと存じます。

高速道路サポーター会員数

令和4年5月末時点

| 支部名 会員数 | 北海道 | 東北 | 関東 | 新潟 | 東京・八王子 | 名古屋・金沢 | 関西 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|------------|-----|----|----|----|--------|--------|----|----|----|-----|-----|
| 一般会員 | 3 | 42 | 35 | 12 | 30 | 31 | 53 | 13 | 15 | 31 | 265 |
| グループ会員 | 11 | 32 | 15 | 26 | 46 | 21 | 40 | 14 | 46 | 87 | 338 |
| 計 | 14 | 74 | 50 | 38 | 76 | 52 | 93 | 27 | 61 | 118 | 603 |

一般会員：NEXCOグループ会社社員以外の会員 / グループ会員：NEXCOグループ会社の社員

令和3年度防災エキスパート『高速道路サポーター』活動実績

令和4年3月時点

| 事務局支部 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | 出・支 | | | | | 支 | 研 | |
| 関東 | | | | | 調 | 訓 | 支・講 | | | | | 調 | |
| 新潟 | 点 | 点 | | | 訓 | 訓 | | | | | | | |
| 東京・八王子 | 点 | | 支・講・調 | | | 訓 | | | | | | | |
| 名古屋・金沢 | | | | | | | | | 講 | | | 支・講 | |
| 関西 | 調・他 | | | 調 | 調 | | 調・他 | 調 | 調・他 | 調・他 | 調・他 | 調・他 | |
| 中国 | 点 | 点 | | | | 訓 | 訓 | | | | | | |
| 四国 | 点・出 | 調・点 | 出 | | 調 | 訓・出 | | 他 | 講 | | | 調 | |
| 九州 | 点 | | | | | 訓 | | | | | | 点 | |
| 活動報告人数 | 凡例：【支】支部会議、【講】講演会(支部主催・共催)、【出】出前講座、【点】基本点検(会議等含む)、【訓】防災訓練、【研】講演会等の参加、【調】連絡調整会議等、【災】災害支援、【他】その他 | | | | | | | | | | | | |
| 災害出動 | 0名 | | | | | | | | | | | | |
| 基本点検等 | 35名 | 33名 | 2名 | | | | | | | | | | |
| 支部会議等 | 285名 | 11名 | 3名 | 39名 | 15名 | 7名 | 39名 | 33名 | 19名 | 26名 | 18名 | 48名 | 27名 |
| 合計 | 320名 | 44名 | 5名 | 39名 | 15名 | 7名 | 39名 | 33名 | 19名 | 26名 | 18名 | 48名 | 27名 |

情報共有

令和4年度活動計画

令和4年度も各支部において様々な活動が計画されています。

令和4年度防災エキスパート『高速道路サポーター』支部活動計画

令和4年3月時点

| 事務局支部 | 令和4年度 | | | | | | | | | | | | 備考 |
|--------|-------|-----|-----|----|----|-------|--------|------|-----|----|----|-----|---|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 北海道 | 点 | 点 | 調 | | | 防・支・講 | | | | 調 | | | |
| 東北 | 点 | | | | | 訓・出 | 出 | | | | 支 | 研 | |
| 関東 | 点 | 点 | | | 調 | 訓 | 支・講 | | | | | 調 | 新型コロナ感染状況を踏まえながら支部会議等の実施判断を適宜行っていく。 |
| 新潟 | 点 | | 支・講 | 講 | | 訓 | | | | | | | |
| 東京・八王子 | 点 | 点 | 点 | | | 訓 | 支・講・調 | | 他 | | | | 他：現場見学会等 |
| 名古屋・金沢 | 点・研 | 研 | | | | 訓 | | | | | | 支・講 | |
| 関西 | 調・支・講 | 調 | 調 | 調 | 調 | 調・訓・他 | 調・出 | 調 | 調 | 調 | 調 | 調 | 他：技術伝承講演会(N本社) |
| 中国 | 点 | 点 | | 研 | | 訓 | 訓 | | | | 支 | | 調：時期未定(年1回) |
| 四国 | 点 | 調・点 | 出 | | 調 | 訓・出 | 支・講 ※1 | 他 ※2 | 講・訓 | | 講 | 調 | ※1 支・講)支部大会・講演会はコロナ情勢より判断 ※2 他)ネクスコとのボランティア活動(N主催大量貯つなぎの森) |
| 九州 | 点 | 調 | 講 | | | 調・訓 | | | | | 調 | 点 | |

凡例：【支】支部会議、【講】講演会(支部主催・共催)、【出】出前講座、【点】基本点検(会議等含む)、【訓】防災訓練、【研】講演会等の参加、【調】連絡調整会議等、【災】災害支援、【他】その他

情報共有

高速道路サポーター会員専用WEBをご活用ください

「高速道路サポーター」活動における情報共有のため「会員専用ページ」をご活用ください。

会員の利用にあたっては、IDとパスワードによる認証(ログイン)が必要となります。未登録の方は、利用マニュアルが各支部にありますので、お問い合わせください。

The image displays three sequential screenshots of the EHRF website interface, illustrating the navigation path to the member portal. Red circles and arrows highlight the '会員専用ページ' (Member Portal) link in each step.

情報共有

被災地ボランティア活動の支援制度を実施しています

昨年度より、下記のとおり『高速道路サポーター』会員以外の被災地ボランティア活動へ支援を行うこととなりましたので、ご案内します。

防災意識・スキル向上のための被災地ボランティア活動の支援制度

- 将来の高速道路サポーターとなる高速道路会社社員のあなた、高速道路会社のグループ会社社員のあなたが対象です。
- 旅費交通費・宿泊費等を支援します。

- 【対象者】 高速道路会社の社員、高速道路会社のグループ会社の社員
- 【どういう場所】 安全が確保されている活動の場であること
例) 活動の場である被災地にて行政・現地福祉事務所や災害ボランティアセンター等が運営するボランティアセンターが設置運営されていてその団体がボランティアを募集していること
- 【活動区分】 独自で行うもの
支部等が企画したボランティア活動に参加するもの
- 【手続き方法】 ボランティア活動実施に伴う事前手続きについては、高速道路調査会ホームページをご覧ください。
※申込みは、事務局支部が窓口になっております。

求む!

高速道路サポーター会員『講演会説明資料』等のご提供に関するお願い

高速道路サポーター会員のみならず、高速道路サポーター活動に、ご尽力・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

事務局本部では、これまで皆さま方が防災講演会等で説明頂いた資料につきまして、幅広く活用したく、NEXCO社員、グループ社員へ、記録として伝承していきたいと考えています。

つきましては、皆さま方が講演等に使用されました資料につきまして、ご提供頂きたくお願い致します。

頂きました資料に関しましては、会員専用ページに掲示し、全国の会員の他、NEXCO・グループ社員に共有し、防災意識の向上に役立てて参ります。

《資料提出先》

東京都港区南麻布2-11-10 OJビル2階
高速道路調査会

防災エキスパート事務局本部

TEL: 03-6436-2090

FAX: 03-6436-2098

E-mail:

bousaiaex@express-highway.or.jp

編集後記

5月末に毎年恒例の「サラリーマン川柳」で投票によりベスト10が決定したニュースがありました。ベスト10を見ているとコロナ生活、マスクのネタが多く「コロナ川柳」みたいです。

主催者ホームページでは歴代1位の作品が掲載されていて、その時代の傾向や流れを感じ取れ懐かしく思えるところがあります。

また、次回から『サラっ有一句！わたしの川柳』に名称が変更され、「サラリーマン」から、老若男女問わず「わたし」の数だけ日常があつて、誰かに言いたい出来事がきつとある、サラっ！一句だそう、これも時代の流れでしょうか。

9月下旬から募集開始だそうですので皆さまも応募してみたいかがでしょうか。

会報を作成するにあたり今回ご執筆いただいた皆様、ならびに最後までお読みいただいた皆様方にお礼申し上げます。

(事務局本部)

- ・災害時の支援活動も、平時の活動と交流があればこそ！！
- ・基本点検、技術伝承、防災訓練等の交流活動から！！